

「令和5年度下水道管路管理セミナー」開催案内

公益社団法人 日本下水道管路管理業協会

1. 開催主旨

当協会では、毎年管路管理セミナーとして、管路管理に係る時宜に合ったテーマに関して、専門家や実務者から講演をいただいております。

今年のテーマは、「AIやデジタル技術を使用した不明水対策」です。

近年、AIが世の中を席卷しており、その基本となるデジタル技術もコンピュータ利用の汎用化に伴い、様々な状況や局面で使用されています。こうしたAIやその基礎となるデジタル化の波は、下水道の管路管理にも押し寄せてきています。

一方、下水道管路施設の老朽化に伴い、適切な管路管理が求められていますが、分流式下水道を採用している地方公共団体において、施設の老朽化や高強度降雨の増加等に伴い、降雨時に下水の流量が増加し、污水管からの溢水や維持管理費の増大などの問題を引き起こしています。

そこで今回、AIやデジタル技術を使用して、不明水対策に取り組んだ経験や実績のある自治体に講演を頂きたいと思い、当セミナーを企画しました。

これらの講演が全国各地域の不明水対策の一助になる事を願っています。

2. 開催日時： 令和5年11月8日（水） 13時30分～（開場：13時00分）

3. 開催場所： 東京証券会館8階ホール 東京都中央区日本橋茅場町1-5-8 電話03(3667)9210
※ 後日、録画によるオンライン配信も予定しています。

4. 講演内容

時間	演題	講演者（敬称略）
13:30～13:35	開会挨拶	（公社）日本下水道管路管理業協会 会長 長谷川 健司
13:35～14:05	基調講演 雨天時浸入水の原因把握と対策へのアプローチ	中央大学研究開発機構 機構教授 東京大学名誉教授 NPO法人ウォーターエイドジャパン 理事長 古米 弘明
14:05～14:35	リアルタイム水位監視	横須賀市 上下水道局技術部下水道管渠課 管渠維持係 中田 知孝
14:35～15:05	画像・水位変換システムを活用した不明水対策	宮崎市 上下水道局下水道部下水道整備課 主査 三舛木 潤
15:05～15:20	休憩	
15:20～15:50	水位計と光ファイバー温度分布計測システムにAIを組み合わせた雨天時浸入水調査技術の紹介	藤沢市 下水道部下水道総務課 主幹 鈴木 豪
15:50～16:20	マンホールポンプの稼働ロガーデータを用いたスクリーニング技術	雲南市 水道局下水道課整備維持グループ 総括技師 安部 和吉
16:25	閉会	

5. 参加申込 : 11月1日(水)までに当協会ホームページ (<https://www.jascoma.com>) よりオンライン申込フォームにてお申込み下さい。
※ 定員(300名)になり次第締め切りとなります。
6. 参加費 : 無料
7. 継続学習 : (一社)全国土木施工管理技士会連合会に、本セミナーの学習プログラム認定(CPDS)を申請予定です。プログラム認定されない場合は受講証明書を発行しませんのでご了承ください。
8. 問い合わせ先 : 公益社団法人日本下水道管路管理業協会 試験・研修部
電話 03(3865)3575